

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information/by date	Disease Information 2005年7月29日号 Vol.18 No.30 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 11: 今回報告終了日-2005年7月24日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細 -Arizona州Yavapai郡の農場(2件):ウマにおいて疑い例25例, 症例2例, ウシ(疑い例1例, 症例1例)
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information/by date	Disease Information 2005年8月5日号 Vol.18 No.31 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 12: 今回報告終了日-2005年7月31日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細 -Colorado州Mesa郡の農場(3件):ウマにおいて疑い例2例, 症例2例, ウシ(疑い例1例, 症例1例, 疑い例1例)
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information/by date	Disease Information 2005年8月19日号 Vol.18 No.33 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 13: 今回報告終了日-2005年8月14日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細-Colorado(以下C)州Archuleta郡の農場(1件):ウマ(疑い例4例, 症例2例), ウシ(疑い例2)等

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information / by date	Disease Information 2005年8月26日号 Vol.18 No.34 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 14: 今回報告終了日-2005年8月21日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細 -Colorado州Delta郡の農場(2件):ウマにおいて疑い例1例, 症例1例, ウシにおいて疑い例1例, 症例1例 等
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information / by date	Disease Information 2005年9月2日号 Vol.18 No.35 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 15: 今回報告終了日-2005年8月28日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細 -Colorado州Delta郡の農場(6件):ウマにおいて疑い例26例, 症例6例, ウシにおいて疑い例67例, 症例2例
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information / by date	Disease Information 2005年9月16日号 Vol.18 No.37 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 16: 今回報告終了日-2005年9月11日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細 -Colorado州Delta郡, Mesa郡, Moffatt郡, Montezuma郡, Montrose郡, Ouray郡 等

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information/by date	Disease Information 2005年9月23日号 Vol.18 No.38 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 17: 今回報告終了日-2005年9月20日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細 -Colorado州Delta郡, Montezuma郡, Routt郡の農場(4件)(アウトブレイクの開始日2005年9月17日) 炭疽, シカ科Cervidae, 家畜-米国(テキサス州) 情報源:テキサス州動物衛生委員会公式ニュース広報, 7月6日。 テキサス州Sutton郡の飼育場2カ所でウマ, シカ, ウシの炭疽感染患畜が検査室診断確定され, 家畜やシカの喪失が報告された同郡内その他の場所数カ所の検査室診断結果は検査中である。 (2005年7月9日掲載)
											炭疽	ProMED情報 (厚生労働省検疫所海外感染症情報/詳しい情報)	炭疽, ウシ-米国(ノースダコタ州) 情報源:米国In-Forum, Fargo, 7月7日。 炭疽検知のため当局が2つのウシ集団を隔離。ノースダコタ州南東部Ransom郡Sheyenne峡谷のウシ集団で炭疽が発見され, 診断がノースダコタ州立大学で確定したことを報じる当局者のコメントなど。 (2005年7月10日掲載)
											炭疽	ProMED情報 (厚生労働省検疫所海外感染症情報/詳しい情報)	炭疽, ウシ-米国(ノースダコタ州) 情報源:The Horse.com。 2005年7月14日時点で, ノースダコタ州南東部にある11施設で, バイソン(野牛), ウシおよびウマでの炭疽症例が確認されている。今回の流行では, 家畜約30~35頭が炭疽に感染した。全症例がRansomおよびBarnes郡で発生した。 (2005年7月19日掲載)

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											炭疽	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	炭疽, ウシー米国(ノースダコタ州) ・投稿者: Susan J. Keller, DVM(ノースダコタ州獣医官)。 ノースダコタ州当局は現在, 8郡内の56施設で炭疽症例を確認している。今年の夏季中に炭疽により死亡した家畜の頭数はまだ明らかになっていないが, 現時点で200頭を越えていると推測している。症例が発生している種は, ウシ, ウマ, バイソン, 飼育されているシカ類, ヒツジ, ラマである。 ・投稿者: Dr. Neil Dyer(ノースダコタ州立大学獣医学診断研究所)。 当地では現在まで炭疽発生が続いている。
											炭疽	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	炭疽, バイソン, ウシー米国(サウスダコタ州) ・情報源: サウスダコタ州獣医官Dr Sam Holland獣医学博士記者発表, 7月21日。 州獣医官はサウスダコタ州Northwestern Sully郡の牧草地で大型バッファロー[Plains Bison]と家畜の間で炭疽が発生したと報告した。2005年7月20日州獣医官が臨床検体を採取し検査室に持ち帰り 診断は7月21日に確定炭疽, バイソン, ウシー米国(South Dakota) 情報源: Principles and Practice of Infectious Diseases Online, 6th edition 州獣医官Sam Hollandから提供されたデータおよび情報。流行の始まりに気づいたのは, 660頭の牛とバイソンの群れが7月18日に死亡しているのが最初で, 7月20日に流行が確認された。それ以後155頭が死亡した。 (2005年7月30日掲載)
											炭疽	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											炭疽	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報／詳しい情報)	炭疽, バイソン, ウシ-米国(サウスダコタ州) 投稿者: Sam Holland (DVM, サウスダコタ州獣医官). 2005年7月18日にバイソン(野牛)と肉牛の群れで炭疽症例が診断されて、今年の炭疽シーズンが始まった。これまでに、検査により37群で炭疽症例が診断されている。炭疽による死亡頭数は野牛, 肉牛合わせて330頭に達した。サウスダコタ州の炭疽症例発生マップが掲載されたウェブサイトの紹介 (http://www.state.sd.us/aib)など。 (2005年8月18日掲載)
											炭疽	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報／詳しい情報)	炭疽, ウシ-米国(ミネソタ) 投稿者: Terry Boldingh, ミネソタ州動物保健局 ミネソタ州北西部での状況の更新。いまままでにミネソタ州北西部で2例の炭疽症例が発生した。最初の例はRed Lake FallsとCrookstonの間のPolk 村で発生した。食肉用牧場で, 50頭の牛のうち10頭が死亡した。2例目は, Roseau村南部で, 食肉用牧場の560頭中5頭が死亡した。 (2005年7月30日掲載)
											炭疽	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報／詳しい情報)	炭疽, ウシ-米国(ミネソタ) ミネソタでの流行は終息したようである。5牧場での流行の詳細を記載。 (2005年9月9日掲載)
											炭疽	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報／詳しい情報)	炭疽-米国(モンタナ州) 情報源: Dr. Thomas Linfield. 今回の流行に関して, 問題の牧場では, 8月28日~30日ごろに最初のウシ1頭が死亡し, 次いで9月4日~5日に8頭が死亡した。9月10日までは新たな症例は発生しなかったが, その後新たな死亡例が発生した。総計でウシ37頭が死亡したとされる。感染源は確認されていない。 (2005年9月18日掲載)

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											炭疽	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	炭疽, ウシー米国(モンタナ州) ・情報源: Washington Post, USA, 9月16日。 モンタナ州北東部の牧場で, 炭疽によりウシ37頭が死亡したが, 問題の牧場は現在隔離されている, と州獣医官が9月15日に明らかにした。 ・情報源: CattleNetwork.com(AP), 9月16日。 モンタナ州北東部の牧場で, 炭疽によりウシ37頭が死亡し, 今後新たな症例が発生してもおかしくないと, と州獣医官が9月15日に述べた。「症例が発生した州北東部のCulbertsonにある大規模牧場は, 9月12日以来隔離。
											BSE	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	BSE, ウシー米国: 疑い ・情報源: MSNBC上のロイター記事, 6月11日。米国産のウシでBSE検査が陽性となり, さらなる追加検査が結果を確定するためにイギリスの検査室で実施されるとUSDAが公表した。 < http://msnbc.msn.com/id/8182017 > ・情報源: MSNBC上のAP記事, 6月11日。 BSEの感染経路やBSEの特徴, 検査法や政府対策などに関する一般視聴者向けの良くなる質問集。 < http://msnbc.msn.com/id/8183299 > ・情報源: 米国農務省(USDA)
											BSE	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	BSE, ウシー米国 ・情報源: USDA記者室発表No. 0232.05, 6月24日。 農業書記官は2005年6月24日, 米国農務省(USDA)がイギリスWeybridge(国際BSE委託検査室である)獣医学検査室(VLA)より, 2004年11月に食用供給から外された動物検体が牛海綿状脳症(BSE)検査陽性であるとの最終検査結果を受領したことを公表した。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											BSE	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	Alert Messages 米国におけるBSE: (米国における前回のBSE症例がOIEに報告された日時:2003年12月(輸入動物)) 報告日:2005年6月27日 2004年11月に迅速スクリーニング検査で検出された際にはBSEと診断確定できなかった歩行困難なウシが、2005年6月に英国WeybridgeにあるOIEのBSE委託研究所でウエスタンプロット法と免疫化学法を用いて陽性と確認された。歩行困難な個体として、問題のウシはヒトの食糧連鎖からは除外されている。死骸は焼却処分された。
											BSE	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	BSE、ウシ-米国 情報源:USDA記者発表,6月29日。 米国農務省(USDA)主任獣医官John Clifford氏による声明。「2005年6月第4週、BSE検査陽性と同定された動物が飼育されていた個体集団(群)がDNA検査により同定された。飼主から当局が入手した情報に基づいて、このウシはテキサス州内で飼育されている集団で生育し、年齢が約12才前後であったことが確認された。問題のウシは、テキサス州のペットフード工場へ送られ、到着時に抜き取り検査検体として選択された。」
											BSE	FDA News	米FDA、BSEに関する調査の結果を報告 米農務省(USDA)の動植物衛生検査部(APHIS)およびFDAは、2005年6月に牛海綿状脳症(BSE)に検査陽性となったウシに関する調査を完了した。本症例はテキサスの牧場で生まれ育ち、死亡当時は約12才で、1997年の飼料禁止令の実施以前に生まれていた。2004年11月に家畜販売業者を介して販売され、食品加工工場に輸送されたが、到着時に死亡しており、その後BSE検査が行われたペットフード工場に輸送され、使用されずに2004年11日に死骸が処分され

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											BSE	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	・BSE最新状況, 2005年, 米国:3例目 発生の疑い, 情報源: Reuters alertnet, 7月27日。 米国農務省は7月27日, BSEが疑われ ている12才令のウシが, 米国で3例目の BSE症例であるか確認するため, 再検 査される予定であると発表した。農務省 Clifford主任獣医官は, 2005年4月出産 に伴う合併症で死んだ後処分された感 染疑いウシが, BSEスクリーニング検査 で陰性と確定できない検査結果が出て いたことを明らかにした。
											BSE	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	BSE-米国:否定 情報源: APHISニュース Deputy administrator Animal & Plant Health Inspection Service発表 2005年8月3日, アイオワ州Amesにある U.S. Department of Agriculture's National Veterinary Services Laboratories(NVSL)は, 2005年7月27 日の報告した中間検査の結果, BSE陰 性であると発表した。
2005/10/2 7	50649	セローノ・ジャ パン株式会社	ソマトロピン(遺伝子組換え)	C127細胞株	マウス細胞	スイス	製造工程	無	無	有			
2005/10/2 7	50650	セローノ・ジャ パン株式会社	ソマトロピン(遺伝子組換え)	ソマトロピン (遺伝子組 換え)	C127細胞株	スイス	有効成分	無	無	有			
2005/10/2 7	50651	セローノ・ジャ パン株式会社	ソマトロピン(遺伝子組換え)	トリプシン	ブタ膵臓	英国、米国、 カナダ、デン マーク	製造工程	無	無	有			
2005/10/2 7	50652	セローノ・ジャ パン株式会社	下垂体性性腺刺激ホルモン	下垂体性性 腺刺激ホル モン	人尿	中国	有効成分	有	無	無	デング熱	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	デング/デング出血熱最新情報2005年 ・中国(香港特別自治区SAR), 情報源: 香港News.gov.hk, 4月21日。 保健保護局は31才男性のデング熱輸 入患者を確定し, 今年の患者総数は5 名となり, 全例が輸入患者である。患者 は3月12日から27日までインドネシアへ 渡航し, 発熱などを3月27日に発症, 3 月28日に個人病院に入院し, 4月4日 には退院した。この男性の家族で症状を 発症しているものはいない。
											デング熱	ProMed20050511- 0020(News gov hk,Hong Kong)	中国保健センターは6例目のデング熱 輸入患者を確認した。患者と接触した家 族に病気の兆候はない。
											デング熱	ProMed20050624- 0030(News gov hk,Hong Kong)	中国保健センターは8例のデング熱輸 入患者を確認した。患者と触した者には 病気の兆候はない。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											感染	ProMed20050625-006(Taiwan News)	保健省疾病予防センターは2000年以降初のコレラ国内感染患者を確定。
											感染	ProMed20050625-006(News.gov.hk)	保健省疾病予防センターは2例目のコレラ国内感染患者を確定。
											感染	ProMED情報(厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	コレラ, 下痢症, 赤痢 2005年更新 中国(情報源: XinHuaNet.com) 中国衛生部の8月10日の発表によると, 2005年7月の中国全土での感染症患者発生は27疾患390, 418人であった。香港(情報源: News.gov.hk) (WHOコレラ患者報告8/5-11(情報源: WHO Epidemiological Record, 12 Aug 2005 2005)
											感染	ProMED情報(厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	コレラ更新2005年 香港←インドネシア(情報源: News.gov.hk), WHO報告(情報源: WHO Epidemiological Record, 19 Aug 2005 2005)コレラの輸入患者が確認された。香港で4例目の輸入患者を確認した。この患者はインドネシアで発病し, 香港に8月5日に到着した。この患者の状態は安定しており, Princess Margaret病院に入院した。4例のうち, 1例は国内感染で, 2例は輸入例で, 1例は分類保留である。(2005年8月20日掲載)
											感染	ProMED情報(厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	コレラ, 下痢症, 赤痢 更新2005年 コレラ-中国(福建省)(情報源: XinHuaNet.com) 中国東部の福建省で2005年8月からコレラ患者が172名発見された。これはここ数年で最も多い。福州で2005年8月12日に最初のコレラ患者やG発見されてからこれまでに一人の死亡も出ていない。現在までに83名の患者が快復し, 病院から退院した。他の患者の容態は安定している。多くの患者が道端の小さな店でシーフードを食べたと言っている。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文獻	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											感染	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	原因不明の大量死-中国(四川省):情報提供の依頼 ・情報源:新華社通信Xinhua Net, 7月23日。 中国南西部四川省で過去4週間以内に現地住民20名が原因不明の疾患に感染し,うち9名が死亡したと州保健局が2005年7月23日確認した。2005年6月24日から7月21日までの間に資陽Ziyang市の3つの病院では同様の症状を呈した患者20名が入院した。7月21日までに患者9名が死亡したが,1名は快復し退院した。さらに10名の患者が治療を受けており,うち6名は重症であると,省保健
											感染	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	原因不明の疾患,スイミングプール-中国(内モンゴル):情報提供依頼 2005年7月末以来,内モンゴルの省都のHohhotの公衆プールを使用した400人以上の小児が発病した。Hohhotのプールは閉鎖されたが,73名の患者は現在も入院している。一部の患者は皮膚の発疹と発熱を呈している。中国衛生部は,国内全土の衛生署に対し,スイミングプールの監視の強化を通知した。 < http://www.alertnet.org/thenews/newsdesk/PEK204943.htm > (2005年8月20日掲載)
											炭疽	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	炭疽, ヒト患者-中国(遼寧省) 情報源: Reuters 中国北東部で最近数週間発生している炭疽事例で,1名が死亡し,12名が感染したと国営メディアが8月7日に報じた。炭疽は2005年7月29日に遼寧省瀋陽市の郊外で発生したと新華社通信がウェブサイト上で報じた。8月5日時点でDamintun町では,新規患者は過去5日間報告されておらず,現地住民の生活も正常に戻った。患者11名は病院で治療を受け,快復していると伝えられた。

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											エボラ出血	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	<p>出血熱—中国(内モンゴル自治区) 情報源: 新華社通信Xinhua News Agency上のNorthern New Times記事, 6月28日。</p> <p>内モンゴル自治区保健局は2005年6月27日、今年自治区全域にわたる感染性出血熱発生率に関する状況を報告した。2005年1月1日から6月3日の間に内モンゴル自治区全域で総計187名の出血熱患者が報告されている。昨年同じ時期に比較して発生率は192.18%増加した。2名の死亡患者があり、2004年同1*時期(1名死亡)より100%増加!</p>
											日本脳炎	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	<p>日本脳炎—中国: 疑い 情報源: South China Morning Postウェブ サイト, 香港, 6月3日。</p> <p>中国甘肅省と広西壮族自治区で2件のウイルス性脳炎流行が報告され、100名以上の小児が感染し、2名の死亡が報告された。この状況は全国規模での警報を発するほどには至らないが、中国全土が日本脳炎流行のピークの季節に当たるため、今回の流行により保健当局者は警戒を強めている。香港保健局広報官は2005年6月22日、流行調査を文書で要請したと述べた。</p>
											日本脳炎	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報)	<p>日本脳炎—中国: 疑い 情報源: Gansu Daily / Xinhua, 6月28日。</p> <p>中国北西部甘肅省の都市天水Tianshui市小児における最近の脳炎流行は、市感染制御予防センター長官Wang氏によれば、一種のウイルス性脳炎である [Moderator注: 検査室診断結果のない純粋な推測である]。2005年6月24日に開催された地方保健当局による記者会見で、Wang氏は3月4日から6月23日までに天水Tianshui市内2つの病院では、発熱と頭痛のため年令1才から13才の小児を収容したことを明らかにした。</p>

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
2005/10/27	50653	セローノ・ジャパン株式会社	下垂体性性腺刺激ホルモン	乳糖	ウシ	米国及びポルトガルを除く	添加物	有	無	無	ペスト ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染 ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	ProMED情報 (厚生労働省検疫所 海外感染症情報/詳しい情報) OIE/World animal health situation / Weekly information / by date OIE/World animal health situation / Weekly information / by date	ペストー中国(チベット自治区) ・情報源: XinHuaNet.com, 6月25日。 中国南西部チベット自治区Xigaze県Zhongba郡におけるペストは制圧されたと、チベット保健局報告を引用して中国保健省が報じた。この流行でこれまでに5名が感染したと現地保健省当局者が2005年6月25日述べた。患者は6月13日から18日にかけて発生しており、うち2名が死亡した。 < http://news.xinhuanet.com/english/2005-06/25/content_3136079.htm > Disease Information 2005年7月1日号 Vol.18 No.26 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No.8: 今回報告終了日-2005年6月26日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの発生日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの概要 -Arizona州Navajo郡Taylorの農場(アウトブレイクの発生日:2005年6月13日):ウマに11例、アライグマに1例、豚に1例 Disease Information 2005年7月15日号 Vol.18 No.28 米国における水疱性口内炎Follow-up report No. 10: 今回報告終了日-2005年7月10日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 アウトブレイクの詳細 -Colorado州Delta郡Deltaの農場(アウトブレイクの開始日2005年6月28日):ウマに11例、アライグマに1例、豚に1例

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information/by date	Disease Information 2005年7月29日号 Vol.18 No.30 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 11: 今回報告終了日-2005年7月24日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細 -Arizona州Yavapai郡の農場(2件):ウマにおいて疑い例25例, 症例2例, ウシ(疑い例1例, 症例1例)
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information/by date	Disease Information 2005年8月5日号 Vol.18 No.31 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 12: 今回報告終了日-2005年7月31日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細 -Colorado州Mesa郡の農場(3件):ウマにおいて疑い例2例, 症例2例, ウシ(疑い例1例, 症例1例)
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information/by date	Disease Information 2005年8月19日号 Vol.18 No.33 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 13: 今回報告終了日-2005年8月14日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細-Colorado(以下C)州Archuleta郡の農場(1件):ウマ(疑い例4例, 症例2例), ウシ(疑い例2)等

受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PT)	出典	概要
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information /by date	Disease Information 2005年8月26日号 Vol.18 No.34 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 14: 今回報告終了日-2005年8月21日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細 -Colorado州Delta郡の農場(2件):ウマにおいて疑い例1例, 症例1例, ウシにおいて疑い例1例, 症例1例 等
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information /by date	Disease Information 2005年9月2日号 Vol.18 No.35 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 15: 今回報告終了日-2005年8月28日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細 -Colorado州Delta郡の農場(6件):ウマにおいて疑い例26例, 症例6例, ウシにおいて疑い例67例, 症例2例
											ウシ膿ほう性口内炎ウイルス感染	OIE/World animal health situation/Weekly information /by date	Disease Information 2005年9月16日号 Vol.18 No.37 米国における水疱性口内炎-Follow-up report No. 16: 今回報告終了日-2005年9月11日 病因の同定-水疱性口内炎ウイルスタイプNew Jersey アウトブレイクの初回確定日-2005年4月27日 アウトブレイクの開始日-2005年4月16日 新規アウトブレイクの詳細 -Colorado州Delta郡, Mesa郡, Moffatt郡, Montezuma郡, Montrose郡, Ouray郡 等